

「命ぐすい耳ぐすい」/沖縄タイムス 「ドクターのゆんたくひんたく」/琉球新報 原稿募集のご案内

広報委員会

広報委員会では、県民の健康増進に資するため、沖縄タイムス及び琉球新報の紙面を借りて医療に関する情報を提供しております。

つきましては、会員の皆さまからの原稿を下記のとおり募集いたします。

なお、執筆内容が専門的な傾向にならないよう、文章全体のトーンとしては、一般の読者が親しみやすいように専門用語は出来るだけ控えた平易な表現でお願いします。

記

○掲載日

沖縄タイムス「命ぐすい耳ぐすい」

：毎週金曜日

琉球新報

「ドクターのゆんたくひんたく」

：毎週水曜日

○掲載要領：

①字数

沖縄タイムス「命ぐすい耳ぐすい」

：800字程度（本文のみ）

琉球新報「ドクターのゆんたくひんたく」

：800字程度（本文のみ）

※各20字程度の字数増減可

・注釈をつける場合は、その字数も含める。

②原稿のタイトル並びにサブタイトルを10文字程度でお付け下さい。

③図やイラスト、グラフの添付は可能。

・図やイラスト、グラフは簡単な原稿をいただければ、新聞社のデザイン係の方で紙面用に仕上げます。

④本企画は、県民の健康増進に資するため、医療知識の適切な提供とその啓発普及を主旨としております。企画主旨にそぐわない内容・表現について、または修飾語、助詞、見出しについては、新聞社・編集側にて若干の手直しを行う場合がありますので、ご了承下さい。

⑤自院の紹介等、特定の医療機関に偏る表現・内容、イベントの告知等はお控え下さい。

⑥新聞掲載に際して著作権は本会に帰属されます。ご投稿は同意されたこととみなしますのでご了承下さい。

⑦新聞掲載の採否については広報委員会にご一任下さい。

⑧文中に固有名詞の使用はお控え下さい。

⑨他誌に掲載済みの原稿は掲載いたしかねますので、ご了承下さい。

○原稿の送付先

〒901-1105

南風原町字新川218-9

沖縄県医師会広報委員会宛

「新渡戸稲造 日本初の国際連盟職員」

(玉城 英彦著 彩流社)



介護老人施設「あけみおの里」施設長 石川 清司

名護高等学校で青春時代を共にした、玉城英彦氏の最近の著書を紹介したい。先ずもって、歴史上の膨大な資料を駆使した労作に、彼の歩みの重さをしのばせる。

彼は、長年にわたり世界保健機関（WHO）を足場に世界を駆けめぐった。現在、北海道大学名誉教授・客員教授の任にあり、名桜大学の共同研究員として、沖縄での子弟の教育にも関与している。彼の教育の姿勢は、一貫してグローバルな人材の育成にある。

彼と同期の私は、公務員生活も定年を迎え、現在、「がん」の診療から一転して老人保健施設でお年寄りの方々の診療に従事している。老健施設の診療の合間をぬって、国立療養所沖縄愛楽園の患者さんの診療にも携わっている。

愛楽園に向かう道中の羽地内海の空間は、東北の仙台松島の絶景に、南国の太陽が濃淡の陰影を重ねたかのような陰をおとし、深いため息を誘う。日常の喧騒の隙間に、癒しの空間が構成されている。その中に、ひととき太陽の光が色濃く浮かび上がらせている島が、著者玉城英彦氏の出生の地、古宇利島である。

彼の視点は常に、国境を越えた「グローバル」なものにとらえ方にある。しかし、足下は常に、沖縄本島北部、古宇利島の地にあり、そこから一步を踏み出している。

「古宇利島（フィジマ）への手紙～古宇利島の思い出を辿って」（新星出版：2007年）を踏み台にして、「世界へ翔ぶ～国連機関をめざす

あなたへ」（彩流社：2009年）、「ともに生きるためのエイズ～当事者と社会が克服していくために」（彩流社：2010年）、「社会が病気をつくる～持続可能な未来のために」（角川学芸出版：2010年）、「手洗いの疫学とゼンメルワイスの闘い」（人間と歴史社：2017年）などと精力的な執筆活動が続き、今回の「新渡戸稲造日本初の国際連盟職員」（彩流社：2018年1月）の出版につながっている。

新渡戸稲造という人物の描写をとおして、グローバルな思考、視点の大切さと、その問題点を指摘することによって、現代の若者の心を刺激し、若者の背中を押して「世界へ翔ぶ」ことを促している。

「グローバル」と「ローカル」であることを対比して、自分なりに本書に描かれた著者の意図を探ってみた。それも、極めてローカルな馬小屋での誕生から、普遍性を、絶対性を説いたキリストの十字架の意味を噛みしめることによって。

聖書に記されたキリストの処刑の場面には、3つの十字架が描かれている。キリストを中央に、左右に罪人を配置している。片やキリストを罵る「絶望」の人間像があり、片や、悔い改めた人間の「希望」の姿がある。この3つの十字架の背後に4番目の十字架が隠されているとの解釈ができる。この世に生を受けた人間の、個々が背負う十字架である。

十字架の縦の線、横の線の長さ、十字架の重さは個々に異なる。極端に重い十字架を背負うこともあるが、その重さに耐えられないことは無いとの楽観主義が根底にある。

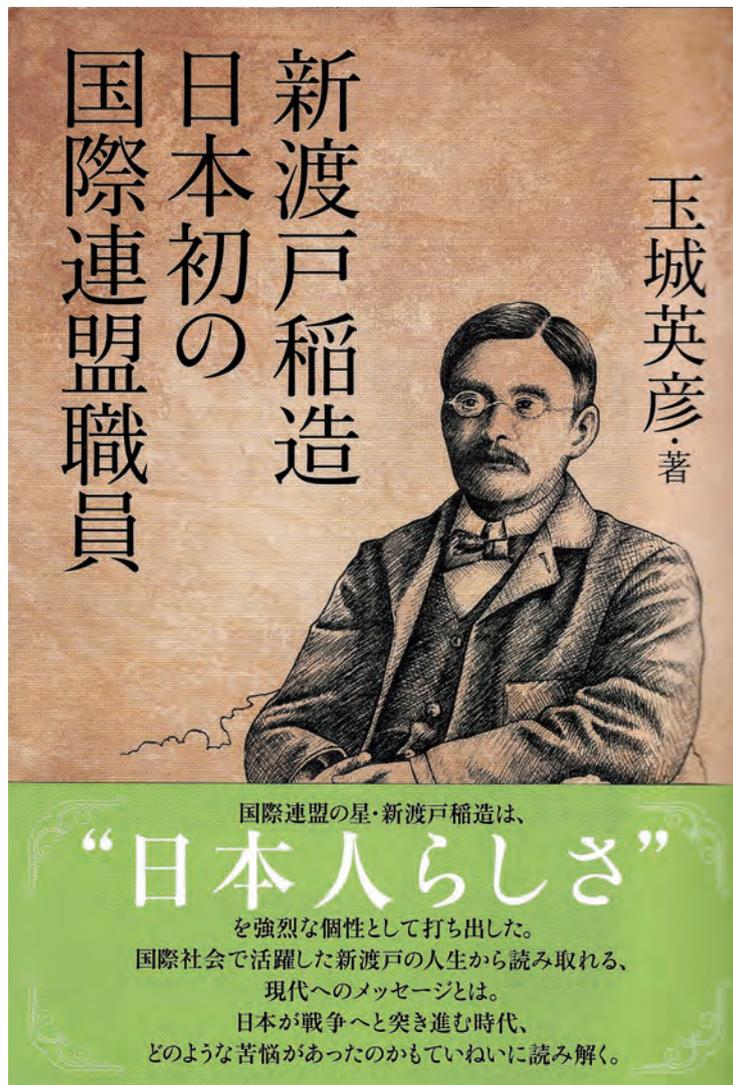
十字架の重さだけではなく、土台にしっかりと固定された十字架と大海原に漂う十字架が想定できる。政治の世界がまさにその場である。平和な世界を理想に描きつつ、着実に改革を進める「政治家」と人間の欲望を刺激しつつ、金銭という「餌」をちらつかせながら票を集める

「政治屋」の姿である。

政治屋のもくろむ、戦争への流れは絶たなければならない。確固とした土台（ローカル）のもとに、時流に流されることのない十字架を背負いつつ歩むことを忘れずに。

時の政局が、過去の世界大戦へと突入した流れを臭わす。新渡戸稲造という人間像を振り返ることによって、時の流れを変えることを意図とした著作と考えたい。

一読をおすすめいたします。





ねんりんピック秋田
2017に参加して

ハートライフ病院外科
奥島 憲彦

沖縄県剣道連盟から「ねんりんピック秋田2017」に沖縄県代表（5人）として参加しないかという有難いお話がありました。沖縄県では毎年、60歳以上の東西対抗試合を「ねんりんピック沖縄」として行っており、前年度の試合を参考に剣道連盟が派遣選手を決定しています。

県によっては毎年、代表決定戦を行って決定している県もあるようです。「ねんりんピック」は健康長寿を目指して厚生労働省が主催して毎年、各県持ち回りで60歳以上の選手が参加して各種競技が行われるミニ国体のようなものです。「終始団体行動で、個人行動や離団は許さない」という注意がありました。そこで同僚やスタッフ、患者さんをお願いし土、日を含め5泊6日の休みをなんとかとることができました。沖縄県剣道連盟からは県立武道館の稽古の前に会員の前で壮行会と激励金を頂戴しました。県によっても競技によっても補助金が異なるようですが、今回、私は総費用の半額が自己負担でした。

沖縄選手団は総勢110人、おそろいのジャージ姿で那覇空港を出発しました。新聞社やテレビの取材がきていました。1日目は全員、男鹿温泉に宿泊し「なまはげ」などの秋田の伝統芸能を堪能すると同時に選手団の団結を図りました。剣道、テニス、卓球、ソフトボール、マラソン、ダンスなどなじみの種目以外にゲートボール、グランドゴルフ、ペタンクなど高齢者に人気の種目、さらには囲碁、将棋の選

手も参加しておりました。沖縄県の最年長選手は86歳のゲートボールの選手で大変お元気で、明るくお酒も強く健康長寿のお手本のような方でした。

9月9日は秋田市の陸上競技場で総合開会式があり全国から参加した1万人余の選手団が皇族、鈴木大地スポーツ庁長官、厚生労働省副大臣、県知事など列席のもと行進を行いました。沖縄県は「ランの花」を右手に掲げて観客の前を行進しました。オリンピックレスリングの金メダリストが聖火をもって走ってきて聖火台に火をともしました。グラウンドでは秋田の四季のマスゲームや秋田の祭り（竿灯祭）が繰り広げられさながらミニ国体、ミニオリンピックの様相でした。会場で熊本県代表で熊大の2年後輩の石丸隆久君（建築家）と会い、互いの健闘を誓い合いました。



1万人の選手団が参加した開会式

その後、バスで長時間移動し、由利本荘市で剣道は行われました。剣道は7段以下の参加で大将が70歳以上、副将が65歳以上、後は60歳以上で年齢の若い順に先鋒から並べる決まりです。私は沖縄県チームの中堅でメンバー中3人は警察で長年鍛えた先生方で国体など県代表の経験の豊富な先生方でした。5人全員が7段、教士でした。期間中、5人は同室で寝泊まりし、食事も共にし、終始団体行動でした。剣道の稽古はついていくのがやっとでした。夕食後は「さあ、寝ようか」と思うと、それから毎晩飲み会



沖縄県チーム

があり、皆さんお酒が強く、大学生時代の合宿を思い出しました。おかげでお酒の全く飲めない私も酒をつぐのが上手になりました。しかし、剣道に関して大変貴重な体験談などがうかがえ楽しいひと時を過ごすことができました。大会には各県と政令指定都市など全国から70チームが参加しました。4チームのリーグ戦で2試合を行い、1チームが決勝トーナメントにすすみました。医師では札幌市の代表で池澤清豪先生（整形外科医、東京医大卒、教士7段）も参加されていました。沖縄県は初戦は新潟県と戦いました。私は引き分けで、チームは1対2で負けました。2試合目は徳島県で私は2本負けでチームは2対1で勝利しました。3チームが1勝1敗でならびましたが、結局、徳島県に負けた新潟県が本数の差で決勝に進出しました。私は1本も取れずにチームに貢献できず、かえって足をひっぱってしまって大変申し訳ない思いをしました。久しぶりの試合で私としては必死に戦いましたが、「1本取られないようにしましょう」という消極的な考えが途中で頭をもたげ、「何が何でも1本取る、リスクをおかしても1本とりにいく」という気迫に欠けていたと反省しました。身を捨てて打ち込む勇気が足りなかったと思いました。仕事柄、週1回程度、数人で30分の基本稽古のみの稽古をこの数年

間行ってきましたが「初太刀の1本は必ずとる」という厳しい稽古ができていなかったと思いました。また、県立武道館の稽古にもほとんど参加できておらず、高段者の先生に稽古をお願いし「気をいただく稽古」が足りなかったと思いました。これらの反省を今後の稽古の際の励みにしたいと考えています。今回、ねんりんピック秋田2017に参加して70歳代でも元気に試合をされている先輩方の姿を拝見し、剣道の良さを改めて認識すると同時に、自分も「生涯剣道」を実践していきたいと強く感じました。また、剣道のおかげで沖縄県からはめったに行く機会のない秋田県の観光も楽しむことができました。沖縄県では2年連続の選手としての参加はできないようです。ねんりんピック2018年は富山県、2019年は和歌山県で開催されます。

是非、60歳以上の医師会の皆様でスポーツをなさっている方は奮ってご参加ください。

また、沖縄県医師剣友会は2か月に1度、日曜日の午前中、県立武道館で琉球大学医学部剣道部の学生と一緒に稽古会を開催しております。是非、以前に剣道をなさっていて再開希望の方を含めてご参加ください。連絡は豊見城中央病院副院長 永山盛隆先生（整形外科）か県立中部病院 感染症科 成田 雅先生、ハートライフ病院 外科 奥島憲彦までお願いいたします。



由利本荘市体育館

感 染 症 情 報

沖縄県感染症発生動向調査報告状況

(定点把握対象疾患)

疾 病	定点区分	5 週	6 週	7 週	8 週
		2/4	2/11	2/18	2/25
		報告数	報告数	報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	2584	2896	3230	2503
RSウイルス感染症	小児科	9	17	22	9
咽頭結膜熱	小児科	5	4	8	8
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	小児科	68	62	62	69
感染性胃腸炎	小児科	115	107	102	122
水痘	小児科	19	14	13	20
手足口病	小児科	32	23	12	12
伝染性紅斑	小児科	0	1	2	1
突発性発疹	小児科	10	12	11	4
ヘルパンギーナ	小児科	3	0	0	0
流行性耳下腺炎	小児科	3	5	1	8
急性出血性結膜炎	眼科	0	0	0	0
流行性角結膜炎	眼科	5	4	7	9
細菌性髄膜炎	基幹	2	0	2	2
無菌性髄膜炎	基幹	0	2	2	2
マイコプラズマ肺炎	基幹	0	1	1	1
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	基幹	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	基幹	0	0	3	7

※1. 定点あたり・・・対象となる五類感染症(インフルエンザなど18の感染症)について、沖縄県で定点として選定された医療機関からの報告数を定点数で割った値のことで、言いかえると定点1医療機関当たりの平均報告数のことです。(インフルエンザ定点58、小児科定点34、眼科定点10、基幹定点7点)

※2. 最新の情報は直接沖縄県感染症情報センターホームページへアクセスしてください。
<http://www.idsc-okinawa.jp>

(麻しん確定情報)

5週から8週までの、県内での麻しん確定報告はありません。

お 知 ら せ

暴力団追放に関する相談窓口

暴力団に関するすべての相談については、警察ではもちろんのこと、当県民会議でも応じており、専門的知識や経験を豊富に有する暴力追放相談委員が対応方針についてアドバイスしています。

暴力団の事でお困りの方は一人で悩まず警察や当県民会議にご相談下さい。

●暴力団に関する困り事・相談は下記のところへ

受付 月曜日～金曜日(ただし、祝祭日は除きます) 午前10時00分～午後5時00分

TEL (098) 868-0893 なくそうヤクザ 862-0007 スリーオーセブン FAX (098) 869-8930 (24時間対応可)

電話による相談で不十分な場合は、面接によるアドバイスを行います。

「暴力団から不当な要求を受けてお困りの方は……悩まずに今すぐご相談を(相談無料・秘密厳守!)」

財団法人 暴力団追放沖縄県民会議

講演会・例会のご案内

(4月10日～6月9日)

カリキュラムコード(略称：CC)

医師のプロフェッショナルリズム	1	全身倦怠感	18	けいれん発作	35	胸やけ	52	不安	69
医療倫理：臨床倫理	2	身体機能の低下	19	視力障害、視野狭窄	36	腹痛	53	気分の障害(うつ)	70
医療倫理：研究倫理と生命倫理	3	不眠	20	目の充血	37	便通異常(下痢、便秘)	54	流・早産および満期産	71
医師-患者関係とコミュニケーション	4	食欲不振	21	聴覚障害	38	肛門・会陰部痛	55	成長・発達の障害	72
心理社会的アプローチ	5	体重減少・るい瘦	22	鼻漏・鼻閉	39	熱傷	56	慢性疾患・複合疾患の管理	73
医療制度と法律	6	体重増加・肥満	23	鼻出血	40	外傷	57	高血圧症	74
医療の質と安全	7	浮腫	24	嘔声	41	褥瘡	58	脂質異常症	75
感染対策	8	リンパ節腫脹	25	胸痛	42	背部痛	59	糖尿病	76
医療情報	9	発疹	26	動悸	43	腰痛	60	骨粗鬆症	77
チーム医療	10	黄疸	27	心肺停止	44	関節痛	61	脳血管障害後遺症	78
予防と保健	11	発熱	28	呼吸困難	45	歩行障害	62	気管支喘息	79
地域医療	12	認知能の障害	29	咳・痰	46	四肢のしびれ	63	在宅医療	80
医療と介護および福祉の連携	13	頭痛	30	誤嚥	47	肉眼的血尿	64	終末期のケア	81
災害医療	14	めまい	31	誤飲	48	排尿障害(尿失禁・排尿困難)	65	生活習慣	82
臨床問題解決のプロセス	15	意識障害	32	嚥化困難	49	乏尿・尿閉	66	相補・代替医療(漢方医療を含む)	83
ショック	16	失神	33	吐血・下血	50	多尿	67	その他	0
急性中毒	17	言語障害	34	嘔気・嘔吐	51	精神科領域の救急	68		

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
04/10(火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①1.0単位・1)9) ②1.0単位・15)73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-888-5552 参加費 なし
04/18(水) 19:00	ザ・ナハテラス	第45回うふいち会 (日医生涯教育講座) ①経鼻呼出が有効であった難 治性喘息の症例 ②当院での喘息治療で気づい た課題と解決のための取 り組み ③特発性肺線維症をどう診る べきか	①佐藤 陽子(豊見城中央病院呼 吸器内科) ②富山 和代(名嘉村クリニック) ③服部 登(広島大学大学院医歯 薬保健学研究科分子内科学)	①0.5単位・39) ②0.5単位・79) ③1.0単位・45)46)	アストラゼネカ(株) 太田 研司 098-869-0503 参加費 なし
04/25 (水) 13:00	沖縄県立博物館・ 講座室	メンタルヘルスクリニック・フォーラム ①精神科クリニックの過去・ 現在・未来 ②今どきの精神科クリニック の上手なかかり方、つなが り方	①渡辺 洋一郎(日本精神神経 科診療所協会会長) ②中村 明文(あかりクリニック)、 大城 詩子(なかまクリニック)、 要 直美(沖縄振興開発金融 公庫)、新垣 恵美子(訪問看 護ステーションリズム)		山本クリニック 石原 綾子 098-879-3303 参加費 1,000円
05/08(火) 19:00	沖縄県医師会館	沖縄腎フォーラム定例会 (日医生涯教育講座) ①文献紹介・抄読会 ②定例検討会	①未定(未定) ②未定(未定)	①1.0単位・9)15) ②1.0単位・1)73)	沖縄腎フォーラム 松原 隆 098-888-5552 参加費 なし

//////////////////// 講演会・例会のご案内 //////////////////////

開催日	場所	名称	講師	単位・CC	問合せ先 参加費
05/12 (土) 13:30	沖縄県医師会館	経腸栄養セミナー ①経腸栄養での消化器合併症時の流動食の選択方法 ②経腸栄養管理における下剤及びミネラル管理について	①明石 哲郎(済生会福岡総合病院内科統括部長兼膝・胆道内科主任部長) ②湧上 聖(宜野湾記念病院院長)		キュービー(株)那覇営業所 奥原 理恵 098-863-9200 参加費 なし
06/08(金) 19:10	ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー	第6回沖縄PTH研究会 (日 医生涯教育講座) ①人口ピラミッド変動時代における骨折に対する積極的保存療法の意義 ②骨粗鬆症を合併した脊椎疾患に対するPTHの有効性	①神宮司 誠也(九州労災病院副院長整形外科) ②波呂 浩孝(山梨大学大学院総合研究部整形外科学講座教授)	①1.0単位・59)60) ②1.0単位・77)82)	旭化成ファーマ(株) 四宮 康雄 098-869-9540 参加費 医師1,000円

※最新の情報はホームページで逐次更新していますので、ご確認ください。

※お願い:6月10日～8月9日迄の講演会例会等が決まれば、4月25日迄に業務1課(098-888-0087)へご一報下さい。



日本医師会からのお知らせ

勤務医・研修医の日医会費の引き下げについて（お知らせ）
 ～日医医賠償保険料引き下げに伴い会費が下がります！～

日本医師会では、平成 30 年度より勤務医 A②B 会員・研修医 A②C 会員の日医医師賠償責任保険料の引き下げに伴い会費が引き下げられます。特に、若手勤務医及び研修医のサポートの一環として、30 歳以下の勤務医及び研修医については、医賠償保険料の一部を日本医師会が負担することとし、若手医師が日本医師会に加入しやすく、また研修医会員が研修期間終了後も会員を継続しやすい会費設定となるよう改定がなされておりますので、以下の通りご案内いたします。

●主な改正内容

1. A②B、A②C 会員の会費額が、医師賠償責任保険料の引き下げに伴って下がります。
2. 若手勤務医及び研修医のサポートとして、30 歳以下の A②B 及び A②C の医賠償保険料の一部を日本医師会が負担することで更に会費額が下がります。

A②B 会員 : 82,000 円から 31 歳以上は 68,000 円、30 歳以下は 39,000 円に変更

A②C 会員 : 33,000 円（減免後）から 15,000 円（減免後）へ変更

日本医師会会費額一覧

会員区分	日本医師会年会費 () 内は医賠償保険料		
	平成 30 年 4 月以降		増減
A①	126,000 円 (66,000 円)		126,000 円 (66,000 円) 変更なし
A②B ※	68,000 円 (40,000 円)		82,000 円 (54,000 円) △14,000 円
	30 歳以下	39,000 円 (11,000 円)	△43,000 円
A②C	減免後 15,000 円 (15,000 円)		減免後 33,000 円 (33,000 円) △18,000 円
B	28,000 円		28,000 円 変更なし
C	減免後 0 円		減免後 0 円 変更なし

※A②B 会員は、当該年度の 4 月 1 日現在の年齢で会費額が異なります。

(参考)

A①	病院・診療所の開設者、管理者およびそれに準ずる会員
A②B	上記A①会員およびA②C会員以外の会員
A②C	医師法に基づく研修医
B	上記A②B会員のうち日本医師会医師賠償責任保険加入の除外を申請した会員
C	上記A②C会員のうち日本医師会医師賠償責任保険加入の除外を申請した会員

平成 30 年度 産業医研修会案内

平成 30 年度みだし研修会を別紙要領により開催することに致しましたので、ご案内申し上げます。

つきましては、研修会への受講を希望する場合には、別紙開催日程をご確認の上、下記により FAX(098-888-0089)でお申し込み下さい。

研修会参加申込票

参加希望の研修番号に○印を付けてください。

申込み研修番号	A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ G ・ H
参加申込者	氏名：
	氏名：
	氏名：
	氏名：
施設名	
TEL	
認定区分	認定医 ・ 未認定医

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に
 実地研修については、定員に達した場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協
 力のほどお願い致します。

沖縄県医師会事務局 業務 1 課 與儀
 (TEL.098-888-0087 FAX.098-888-0089)

平成30年度沖縄県医師会産業医研修会実施計画

※単位制の研修につき、**時間厳守**をお願いします。遅刻や途中退室は単位認定ができませんのでご注意ください。

申込み 研修番号	研修会名	日時	場所	カリキュラム (付与単位数)	講師名
A	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	4月26日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 総論(2単位) 「やりがいのある産業医活動」 (2) 健康管理(2単位) 「職場の受動喫煙対策(新型 タバコ対策も含めて)」	(1) 伊志嶺 隆 先生 (2) 清水 隆裕 先生
B	基礎研修 (前期のみ) (未認定医対象)	5月31日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (2階会議室2)	(1) 作業環境管理(2単位) 「産業医活動における作業環 境管理の活用法～作業環境測 定をどのように作業環境管理 に用いるか～」 (2) メンタルヘルス対策(2単位) 「ストレスチェック時代の産 業医が取り組む職場のメン タルヘルス対策」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 山本 和儀 先生
C	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	6月14日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 総論(2単位) 「産業保健における産業医の 役割～産業医活動を実施す る際の留意点を中心に～」 (2) 労働衛生関係法規と関係通達 の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
D	基礎(実地) 生涯(実地) 【定員60名】	7月12日(木) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) メンタルヘルス対策(3単位) 「職場環境改善による医療従 事者のメンタルヘルス不調 の予防策」	(1) 山本 和儀 先生
E	基礎(後期) 生涯(専門)	8月16日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 作業環境管理(2単位) 「作業環境管理の把握と活用 ～作業環境をハードおよび ソフト両面から捉えよう～」 (2) 健康保持増進(2単位) 「健康な職員は会社の財産」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 伊志嶺 隆 先生
F	基礎(後期) 生涯(専門)	10月18日(木) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 作業管理(2単位) 「作業管理の実際～過重労働 対策(過労死等予防対策)を中 心に～」 (2) メンタルヘルス対策(2単位) 「医療従事者のメンタルヘル ス対策」	(1) 青木 一雄 先生 (2) 山本 和儀 先生
G	基礎(後期) 生涯 (専門・更新)	10月27日(土) 開始18:30 終了22:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(2単位) 「職場における産業医の健康管 理の係わり方～健康管理にも PDCA サイクルを回そう～」 (2) 労働衛生関係法規と関係通達 の改正(2単位)	(1) 青木 一雄 先生 (2) 加藤 浩司 先生
H	基礎(実地) 生涯(実地)	12月15日(土) 開始18:30 終了21:30	沖縄県医師会館 (3階ホール)	(1) 健康管理(3単位) 「職場における健康情報提供の 具体策 健康診断事後指導・ 啓発の実際」 ※パソコンをお持ちの方で、当日持ち込みが 可能な方はご持参ください。その場合、モ バイルルーター等 Wi-Fi の接続機器もお 持ちでしたら、あわせてご持参ください。	(1) 清水 隆裕 先生

※申込後にキャンセルする場合は、お早めにご連絡くださいますようお願い申し上げます。特に実地研修については、定員に達した
場合、キャンセル待ちが発生することもございますのでご協力のほどお願いいたします。

参考 沖縄県医師会 産業医研修会年度別開催スケジュール（平成26年～平成30年度）

研修名称		研修内容	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
I 基礎 研修	前期研修 (未認定医14単位以上)	(1) 総論(2単位)	4/17		4/28		4/26
		(2) 健康管理(2単位)	4/17		4/28		4/26
		(3) メンタルヘルス対策(1単位)	6/19		6/16		5/31
		(4) 健康保持増進(1単位)		4/16		5/25	
		(5) 作業環境管理(2単位)	6/19		6/16		5/31
		(6) 作業管理(2単位)		4/16		4/20	
		(7) 有害業務管理(2単位)		6/18		5/25	
		(8) 産業医活動の実際(2単位)		6/18		4/20	
		(9) その他					
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	後期研修 (未認定医26単位以上) 更新研修 (認定医1単位以上)	(1) 労働衛生関係法規と関係通達の改正	10/30	5/21	5/19、10/15	7/8、10/19	6/14、10/27
		(2) その他	5/15	7/16			
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	実地研修 (未認定医10単位以上) (認定医1単位以上)	(1) 健康管理		6/20			12/15
		(2) じん肺の胸部エックス線検査					
		(3) メンタルヘルス対策	11/13	11/12	6/4	7/27	7/12
		(4) 健康保持増進				11/18	
		(5) 救急処置			11/17		
		(6) 作業環境管理・作業管理	8/23				
		(7) 職場巡視と討論					
		(8) その他		7/12			
I II 基 生 礎 涯 研 研 修 修	後期研修 (未認定医26単位以上) 専門研修 (認定医1単位以上)	(1) 総論	5/15		5/19		6/14
		(2) 労働衛生管理体制(総括管理)		5/21、7/12		7/8	
		(3) 健康管理	7/17	8/20	7/14	8/10	10/27
		(4) メンタルヘルス対策	9/13	10/8	8/25	6/15	10/18
		(5) 健康保持増進	7/17		7/14		8/16
		(6) 作業環境管理	10/30		10/15		8/16
		(7) 作業管理		7/16		6/15	10/18
		(8) 有害業務管理		11/26		10/19	
		(9) 労働衛生教育		8/20		8/10	
		(10) その他	9/13		8/25		
		研修会開催回数	8回	10回	8回	8回	8回

【未認定医】

- ・ 新規認定の為には基礎研修（前期研修14単位以上・実地研修10単位以上・後期研修26単位以上）合計で50単位以上の修得が必要です。
- ・ 未認定医は「2年程度」で産業医の認定資格が得られます。

【認定医】

- ・ 認定産業医の更新には、認定証取得後（有効期限内5年間）に生涯研修（更新研修1単位以上、実地研修1単位以上、専門研修1単位以上）20単位以上の修得が必要です。
- ・ 認定医は1年間では単位取得が可能です。

平成30年度 産業保健研修会予定表

～産業保健かわら版(前期)～

沖縄産業保健総合支援センターでは、事業場の産業保健担当者等に対して産業保健に関する基礎的又は専門的・実践的な研修会を開催しています。
 参加ご希望の方は「申込書」に記載の上、このままFAX(098-859-6176)にてお申し込み下さい。
 ホームページにも研修会の案内を掲載しておりますので、ご参照下さい。(http://www.okinawas.johas.go.jp)
※なお、「定員」に達した場合は受付を終了させていただくことがあります。ご了承ください。

〒901-0152 沖縄県那覇市宇小椋1831-1
 沖縄産業支援センター 2階
 独立行政法人 労働者健康安全機構
 沖縄産業保健総合支援センター
 TEL098-859-6175 FAX098-859-6176

本研修会は無料です。

※キャンセルの場合は御連絡下さい。

● **産業医研修 (生涯研修2単位:「産業医研修手帳」をご持参ください。)**

【研修場所 沖縄産業支援センター3階会議室】

研修会番号	日時	研修テーマ	内 容	講師	研修会場
1	5月23日(水) 18:30～20:30	産業医学メンタルヘルス・ストレス チェック事例検討会(1) (生涯実地)	ストレスチェック及びメンタルヘルス対策に関連した企業及び個別の事例について、産業医と精神科医が事例を提示し、対応の良かった点、課題などについて検討することを通して、実践的な問題解決法を学んでいただく。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	305室
2	5月31日(木) 18:30～20:30	企業の安全配慮義務について～産業 医としての関わり(生涯更新)	パワハラ、過重労働などを原因として心の病を患ったことを理由とする労災申請は年々増加傾向にあります。企業における安全配慮義務の重要度も増すばかりです。具体的事例(裁判例)を踏まえながら、産業医としての関わりを検討いたします。	平良 卓也 (弁護士)	310室
3	7月4日(水) 18:30～20:30	職場の健康管理:高血圧対策(生涯専 門)	職業性ストレスで身体におこってくる血圧上昇は要注意・危険サインの始まりです。本講習では産業保健で知っておくべき高血圧対策についてまとめます。	崎間 敦 (産業医学)	308室
4	7月5日(木) 18:30～20:30	脳・心臓疾患の労災認定(生涯専 門)	いわゆる「過労死」と労災保険の認定基準などについて学び、「過労死」を起こさせない為に産業医として何が出来るかを考えてみましょう。	伊志嶺 隆 (産業医学)	303室
5	7月25日(水) 18:30～20:30	産業医のための労働衛生法令① (生涯更新)	職場の「健康診断」とその事後措置について、関係する労働衛生法令を詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
6	8月2日(木) 18:30～20:30	動機づけ面接(生涯実地)	動機づけ面接は、アルコール依存症に対する治療成績が良かった治療者の応答手技を解析することにより、体系・確立化された面接スタイルです。本研修では、その動機づけ面接の基本的なスキルの体験をいたします。	清水 隆裕 (産業医学)	308室
7	8月3日(金) 18:30～20:30	うつ病の最近の話題と認知行動療法 による予防(生涯専門)	うつ病の最近の話題、認知行動療法によるうつ病の回復と予防、その他	仲本 晴男 (メンタルヘルス)	303室
8	8月10日(金) 18:30～20:30	職場メンタルヘルスの理解と対応 (生涯専門)	事業者の法的責任、心の健康保持・指針、過重労働、労災、復職、自殺予防、その他	仲本 晴男 (メンタルヘルス)	303室
9	8月29日(水) 18:30～20:30	産業医が取り組む、病態を考慮した職 場のハラスメント対策(生涯専門)	上司や同僚・部下等との人間関係の悪化が職場の生産性を下げ、メンタル不調や休職・退職、労災請求・裁判での紛争に至ることもある。ハラスメントを行なう側、受ける側の病態に即した産業医の立場で取り組むハラスメント対策の方法について学んでいただく。	山本 和儀 (メンタルヘルス)	303室
10	9月26日(水) 18:30～20:30	産業医のための労働衛生法令② (生涯更新)	産業医を中心とした産業保健スタッフによる「職場巡視」、「安全衛生委員会の活動」等について詳しく説明します。	前里 久誌 (社労士)	303室
11	9月27日(木) 18:30～20:30	カウンセリング技法を学ぶ(認知行動 療法) (生涯専門)	近年、注目されている「認知行動療法」により、いわゆるマイナス思考をプラス思考にギアチェンジするための技法を学びます。	福地 孝 (カウンセリング)	308室

申 込 書

※キャンセルの場合は必ず御連絡下さい。

FAX 098-859-6176

開催場所	沖縄産業支援センター 3階会議室	研修会 番 号	1, 2, 3, 4
フリガナ(必須) 氏 名			5, 6, 7, 8
所属機関 (事業場名)		所属部署	
職 種	1. 産業医 2. 産業看護職(保健師・看護師) 3. 衛生管理者 4. 人事・労務・安全衛生担当者 5. 事業主 6. 労働者 7. その他()		
電話番号		F A X	

※申込みの際にご記入いただいた個人情報は、本研修会における参加名簿作成のために使用するほか、当センターが行う研修・セミナー等の御案内に使用させていただくことがあります。また、「かわら版」の研修予定以外に研修会を開催することがございますのでホームページをご覧ください。

嘱託産業医活動情報書

沖縄県医師会では、事業場からの産業医紹介依頼に対応するため、産業医としての契約を希望されている先生方の情報を取りまとめたいと考えております。ご協力いただける方は下記事項に記入いただき提出をお願い致します。
 ※事業場との契約内容(報酬等)については、事業主と産業医の相談により決定となります。

申込み日 平成 年 月 日 ()

産業医氏名	診療科目
医療機関名	
住所	
電話番号	FAX
メールアドレス	

嘱託産業医を受託する際のご希望をお聞かせ下さい。

項目	ご希望条件
実施可能件数	1件 ・ 2件 ・ 3件 ・ 4件 ・ 5件以上
事業所規模	従業員数 ①50人～99人 ②100人～149人 ③150人以上
業種について	①建設業 ②製造業 ③運送業 ④サービス業 ⑤IT業 ⑥その他 ()
病院から事業所までの所要時間 (片道)	①30分程度 ②45分程度 ③1時間程度 ④時間は気にしない
事業所への訪問、実施曜日 (事業所訪問は基本月1回)	①企業の都合に合わせる ②双方相談のうえ調整
()に第何週か記入下さい	①第 () 水曜日 ②第 () 木曜日 ③第 () 土曜日
ストレスチェックの 実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェックの 共同実施者 になることについて	① 承諾する ②承諾しない ③要相談
ストレスチェック後の高ストレス者に対する面接指導について	① 実施可能 ②実施不可 ③要相談
地区医師会との情報共有	① 許可する ②許可しない

メモ欄

連絡先
 沖縄県医師会 業務1課(與儀)
 TEL:098-888-0087
 FAX:098-888-0089

沖縄県ドクターバンクからのお知らせ

常勤・非常勤での勤務先を探している、ベテランの技を活かしスポット勤務で働きたいとお考えの先生方、または産業医として勤務できる事業所をお探しの皆様！沖縄県ドクターバンクに登録してみませんか？当バンクでは多くの求人情報の中から、皆様のご希望に合う医療機関をご紹介します。

☆下記の登録票に必要事項をご記入の上、沖縄県医師会事務局 業務1課まで、FAXにてお申し込みください。

FAX 番号:098-888-0089

沖縄県ドクターバンク登録票 (医師用)

*項目は必須

受付登録日： 年 月 日 受付番号：

ふりがな *氏名	-----		*生年月日	(西暦) 年 月 日生	
*住所	〒 -				
*連絡先	電話(自宅または携帯)：				
	E-mail：				
*医籍登録日	年 月 日登録	保険医登録番号	医 号		
*医籍番号	第 号	*専門診療科			
資格	専門医資格	その他の資格			
*現在の状況	①就業中 ②休職中(産休・育休・病休) ③離職中 ④その他：				
現在の勤務先					
希望条件	就業形態	①常勤 ②非常勤(頻度 回/月程度) ③その他：			
	希望診療科				
	施設種別	①病院 ②診療所 ③その他：			
	希望地域	第1希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
		第2希望： <input type="checkbox"/> 那覇 <input type="checkbox"/> 南部 <input type="checkbox"/> 中部 <input type="checkbox"/> 北部 <input type="checkbox"/> 離島			
	勤務希望時期	①今すぐ ②平成 年 月頃から ③未定			
	勤務時間	勤務可能な曜日	月・火・水・木・金・土・日		
		勤務可能な時間帯	時 分 ~ 時 分		
	当直勤務	①できる ②できない			
	希望業務内容	①病棟 ②外来 ③健診 ④パート ⑤臨時 ⑥産業医			
	給与	常勤務の場合	月給：	以上	
		非常勤の場合	日給：	以上	月給： 以上
		臨時の場合	時給：	以上	
保育所	①必要 ②必要なし				
再就業のための再研修	①必要 ②必要なし				
その他希望					

*氏名、住所等の個人が特定される情報につきましては、個人情報保護関連法令に則り開示・公表また無断流用は一切いたしません。

《提出・問合せ先》
〒901-1105 南風原町字新川218-9
沖縄県医師会事務局
業務1課 ドクターバンク担当
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089

沖縄県医療勤務環境改善支援センター ニュースレター

平成 30 年 2 月 2 日発行 第 63 号

沖縄県医師会(沖縄県医療勤務環境改善支援センター)
〒901-1105, 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
<mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp>

★労務管理トピック

勘違いしていませんか？ 管理職と管理監督者！

医療労務管理アドバイザー
社会保険労務士 儀保 禎孝

☆「管理職だから残業手当は必要ない」・・・よく言われることですが、医療機関内で管理職としての地位にある職員でも、労働基準法上の「管理監督者」に当てはまらないことが多々あります。権限も与えられず、相応の待遇もないまま肩書だけを「・・・部長」「・・・師長」にしたからと言って、残業手当を払わないでよいことにはなりません。管理監督者は法律上の労働時間等の制限を受けませんが、管理監督者に当てはまるかどうかは役職名ではなく、その職員の職務内容、責任と権限、勤務態様、待遇を踏まえて実態により判断します。

☆ **これに当てはまらない人は、院内で管理職とされていても残業手当や休日出勤手当が必要です。**

① 経営者と一体的な立場で仕事をしている

(経営者から管理監督・指揮命令権等一定の権限を委ねられている必要あり)

- ▶ 労務管理上の権限 (部下の人事考課権限、職員採用権限関与等)
- ▶ 経営管理上の権限 (部・課等の運営方針・計画の決定権限関与等)

② 出社、退社や勤務時間について厳格な制限を受けていない

(出退勤は自らの裁量に任されている)

- ▶ 就業規則上の始業・就業時刻に厳格に拘束されない
- ▶ 遅刻・早退等について、賃金カットその他ペナルティーが厳格に適用されない
- ▶ 時間外勤務や休日出勤等上長の許可を必要としない
- ▶ 一切の勤怠管理を行ってはいけないという趣旨ではない

③ その地位にふさわしい待遇がなされている

(地位・給料その他の待遇において、一般職員と比較し相応の待遇あり)

- ▶ 賃金の絶対水準及び非管理職との賃金格差
- ▶ 賃金規定等の処遇面で優遇措置がある
- ▶ 役職手当が実質的にみて、残業代の全部または一部として支給されているものではない



※管理監督者であっても、深夜割増賃金(22時から翌日5時まで)は支払う必要があります。又、有給休暇も一般職員と同様に与える必要があります。

★Q&A

Q.1 今更ながら・・・そもそもパワハラってなんですか？

A.1 同じ職場で働く者に対して、職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為を言います。

Q.2 どのような行為をされたら、パワハラですか？

A.2 ①身体的な攻撃 暴行・傷害など

②精神的な攻撃 脅迫・名誉棄損・侮辱・ひどい暴言など

③人間関係からの切り離し 隔離・仲間外し・無視など

④過大な要求 業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制、仕事の妨害など

⑤過小な要求 業務上の必要性がなく、能力や経験とかけ離れた程度の低い仕事を命じることや与えないこと

⑥個の侵害 私的なことに過度に立ち入ること などがあります。

沖縄県医療勤務環境改善支援センター

ニュースレター

平成 30 年 2 月 16 日 第 64 号

沖縄県医師会（沖縄県医療勤務環境改善支援センター）
〒901-1105, 南風原町字新川 218-9
TEL.098-888-0087 / FAX.098-888-0089
<mailto:g1@ml.okinawa.med.or.jp>

★労務管理トピック



通勤にも安全配慮義務 過労事故死として和解勧告(地裁支部)

医療労務管理アドバイザー(社会保険労務士) 諸見里 純子

徹夜勤務明けにバイクで帰宅途中事故死した、新入社員の両親が、過労による睡眠不足が原因として勤務先に損害賠償を求めた訴訟で、平成 30 年 2 月 8 日に、横浜地裁川崎支部が、通勤中の事故にも企業側に安全配慮義務があるとして「過労事故死と認めた上で、和解勧告した。」と新聞報道があり、会社側が遺族に謝罪し、7,590 万円を支払うなどの和解条項に双方が合意しました。

同訴訟を担当した裁判長は、和解勧告で、事故の原因は疲労蓄積と居眠りだったとし、過労状態を認識していた企業側が公共交通機関を使うよう指示するなどして事故を避けるべきだったと指摘。和解金の支払いに加えて、就業から次の始業までの休憩の確保（インターバルの導入）、仮眠室の設置、深夜タクシーのチケット配布など、事故後に同企業が講じた再発防止対策に引き続き取り組むことを和解条件としたとのこと。また、過労による事故死が多数発生している可能性にも言及し、「本件を契機に『過労事故死』の労働災害が公になり、今後、過労死、過労自殺ともに社会全体として防止に向けた対策が十分に推進される」とも述べたとのこと。

使用者（企業）としては、通勤時にも社員が過労により事故を起こさないよう安全に配慮する義務があることを意識して、適切な対策を講じる必要がありそうです。

【参考】安全配慮義務

「労働契約の内容として具体的に定めずとも、労働契約に伴い信義則上当然に、使用者（企業）は、労働者を危険から保護するよう配慮すべき安全配慮義務を負っている」とするもの。

現在では、法律（労働契約法 5 条）にも使用者が当然に安全配慮義務を負うことが規定されています。

★Q&A(季節性インフルエンザによる休業)

- Q. 季節性インフルエンザに罹患した従業員に休業を命じました。休業中の給与はどうなりますか？
- A. 季節性インフルエンザは、鳥及び新型インフルエンザとは違い、就業禁止が法律では定められていません。しかし企業には、感染防止のための対策が求められます。医師による指導等の範囲を超えて休業を命じた場合、一般的には「使用者の責に帰すべき事由による休業」にあたり、休業手当を支払う必要があります。普段から就業規則等で定め、周知・確認しておきましょう。

【参考条文】

労働安全衛生法 第 68 条、労働安全衛生規則 第 61 条、感染症法 第 18 条

会社の命令ではなく、従業員が自主的に休む場合は有給休暇を活用することも考えられますが、有給休暇の請求権は本人にあるため、強制的に有給休暇を消化させることは出来ません。

また、欠勤で給与が支給されない場合は、「傷病手当金」の制度を利用することもできます。

(厚生労働省の Q & A もご参照ください。)

ご存知ですか？

平成26年10月施行の改正医療法により、病院または診療所の管理者は、医療従事者の勤務環境改善等への取り組みが努力義務化されました。将来にわたり質の高い医療サービスを提供していくためには、医療従事者が健康で安心して働くことの出来る環境整備が必要です。

沖縄県医師会

医療勤務環境改善支援センター

平成27年3月2日より沖縄県医師会事務局内にみだし支援センターを開設しました。本センターには医療勤務管理アドバイザー（社会保険労務士）及び医業分野アドバイザー等を配置し、医療機関の自主的な勤務環境改善に必要な支援を行います。

まずは「できるところから」始めてみましょう

相談

情報提供

助言

支援

医療勤務環境改善に関する研修会

労働時間管理（働き方・休み方等）
労働安全衛生（スタッフ健康支援）
施設環境整備（ハード・ソフト）
キャリア形成支援等

診療報酬制度面
医療制度・医療法制度面
組織マネジメント・経営管理面
各種補助メニューの活用提案

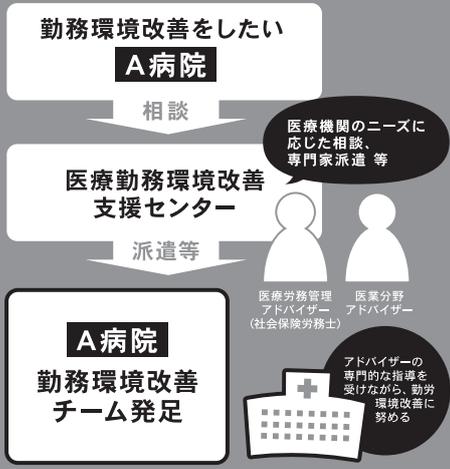
お問い合わせ

TEL:098-888-0087

沖縄県医療勤務環境改善支援センター 〒901-1105 南風原町字新川1218-9
FAX:098-888-0089 平日9時～17時（土・日・祝祭日・年末年始除く） 沖縄県医師会事務局内

いきいき働く医療機関サポートWeb <http://iryou-kinmukankyoku.mhlw.go.jp/>

【医療勤務環境改善の手順】



PDCAサイクル



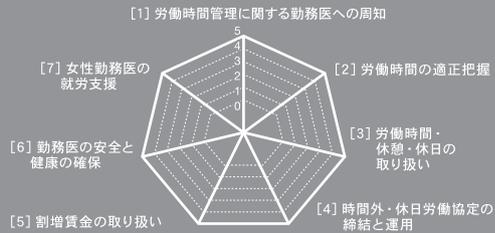
日本医師会 勤務医の健康支援に関する検討委員会
**勤務医の労務管理に関する
 分析・改善ツール**
http://dl.med.or.jp/dl-med/kinmu/kshien_tool201403.pdf



勤務医の労務管理チェックリスト

- [1] 労働時間管理に関する勤務医への周知
- [2] 労働時間の適正把握
- [3] 労働時間・休憩・休日の取り扱い
- [4] 時間外・休日労働協定(36協定)の締結と運用
- [5] 割増賃金の取り扱い
- [6] 勤務医の安全と健康の確保
- [7] 女性勤務医の就労支援

勤務医の労務管理チェックリスト分析チャート



沖縄県医師会事務局 沖縄県医療勤務環境改善支援センター 行

お問い合わせ TEL:098-888-0087 FAX:098-888-0089

無料

沖縄県医療勤務環境改善支援センター利用申込書

記入日：平成 年 月 日

所属機関		
連絡先	TEL	内線	
担当者氏名		
希望相談支援内容	医療労務管理面 ・ 医業経営面		
相談方法	電話相談 ・ 訪問相談 ・ 来所相談		
希望日	平成	年	月 日

沖縄県医師会

生涯教育／プライマリ・ケア

平成 29 年 7 月 1 日

○字数制限

生涯教育 6,000 字以内とし、冒頭に 400 字程度の要旨をつけて下さい。

プライマリ・ケア 2,500 字以内

(図表 1 枚を 400 文字数に換算する必要がある)

○内容

生涯教育は、原則学術・実地医家にとって有用性の高い総説論文

プライマリ・ケアは、病診連携、病病連携等に資していただけるような、日常的な症状に関するミニレクチャー的な内容。

○原稿の書き方

①原稿はできるだけ Word、Excel、PowerPoint にて作成して下さい。

②原則として常用漢字、現代かな使い、算用数字を使用して下さい。

③図、表、写真の挿入場所を文中に指定して下さい。

④図表にはタイトルをつけてください。

⑤写真、図、表は原則として 10 枚以内とし、そのまま製版出来る鮮明なもので、特に写真は明瞭なものでご提出下さい。

⑥人を対象とした研究については、ヘルシンキ宣言を遵守したものであること、また症例を提示する際（症例報告）は、患者さんのプライバシーの保護やインフォームドコンセントなどに関する倫理的な問題に十分配慮されていること。

個人が特定され得る疾病に関しては、本人の同意を得ようご配慮下さい。

○文献

引用文献は最小限度（原則として 10 以内）とし、論文中にでてくる順に番号をつけ、末尾に以下の形式で一括して下さい。本文中には、引用部の右肩に 1) 2) 3) …の番号を付して下さい。引用の図表は出典を明記して下さい。

著者は複数の場合は筆頭者、他で記入下さい。

引用文献の記載項目並びに順序

○雑誌の場合

著者名：論文題名. 雑誌名 発行年；巻：ページ.

Ahonkhai VL, et al : Failure of pneumococcal vaccine in children with sickle-cell disease. N Engl J Med 1979 ; 301 : 26-27.

○単行本の場合

著者名：書名. (版数), 発行所, 発行所の所在地, 発行年；引用ページ.

Koch FC, et al : Practical Methods in Biochemistry. 2nd ed, William Willkins, Baltimore, 1948 ; 212 (or 212-215) .

○シリーズなど

執筆者名：執筆部分題名. 編者名, シリーズ名, 巻数, 発行所, 発行地, 発行年；引用ページ.

Kovec A : The liver and spleen. ed Bolinger RE, In Guide to Diagnostic Imaging, vol 1, Medical Examination Publishing Co Inc, New York, 1982 ; 123-140.

○ウェブサイトの場合

執筆者名 (編者名)：サイト名. URL (最終閲覧日)

運動器の 10 年・日本協会：学校での運動器検診の手引き. http://www.bjd-jp.org/medicalexamination/guide_0.html (2016 年 8 月 16 日閲覧)

月間 (週間) 行事お知らせ

○字数制限：2,000 字以内

○内 容：医療関係の行事等について

発言席

○字数制限：2,500 字以内

○内 容：会員の先生方のご意見や主張等

勤務医 / 臨床研修医

○字数制限：勤務医 2,000 字以内、臨床研修医 1,500 字以内

○内 容：勤務医・臨床医の先生方からのご意見・ご要望

地区医師会

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各地区医師会の活動状況
(例：テレビ番組やラジオ番組の放映、かかりつけ医推進事業等の厚労省モデル事業や独自の院内活動等)

若 手

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：今後の進路を決める先生方へのアドバイス等について（若手医師への提言、日常診療のコツ、開業顛末記等）

随筆 / 新春干支随筆 / 緑陰随筆

- 字数制限：随筆 2,500 字以内、新春干支随筆・緑陰随筆 1,500 字以内
- 内 容：日常診療のエピソード、青春の思い出、一枚の写真、趣味などの他、紀行文、特技書評、新年の抱負など

本の紹介

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：感動した、生き方が変わった、診療が変わった、新たに真実を知った本等々、会員の皆様の座右の本の紹介

いきいきグループ紹介

- 字数制限：1,000 字以内
- 内 容：各研究会、スポーツ同好会や摸合等の活動紹介

身近な闘病記

- 字数制限：2,000 字以内
- 内 容：ご自身又はご家族の病気療養の経験談について

追悼文

- 字数制限：1,500 字以内
- 内 容：お亡くなりになられた先生への追悼

広 告

- 沖縄県医師会報の品位、及び体制を損なわぬものとし、採否については広報委員会で審議のうえ決定する。

投稿の方法

1. 会報への投稿の第一執筆者は、原則として沖縄県医師会会員であること。
2. 原稿には題名、氏名、勤務先(所属)を明記して下さい。
3. 図・表・写真は原則モノクロ掲載とし、カラーの場合は実費をご負担願います。
4. 送付方法は出来ましたらメール送信又はCD-R等での送付をお願いします。
5. 同一会員の原稿掲載回数は、1期(4～7月号)、2期(8～11月号)、3期(12～3月号)の各期ごとに1編のみ。
6. 写真の解像度は350以上をお願いします。表紙写真に関しては、会員本人撮影のものとする。
7. 掲載の採否は広報委員会で決定し、内容によっては原稿の修正等をお願いする事があります。

著作権

本誌並びにホームページに掲載される著作物の著作権は沖縄県医師会に帰属します。

送付先・問い合わせ先

沖縄県医師会 庶務課
〒901-1105 南風原町新川 218-9
TEL：098-888-0087 FAX：098-888-0089
E-mail：kaihou@ml.okinawa.med.or.jp

コーヒーブレイクでしょうか？医師会報を手にとりいただき、ありがとうございます。

ところで先生は、目次派？それとも編集後記派？どのページからでも読み進めていただけるような編集内容となっております。是非身近な手の届くところでご活用ください。

日本中が平昌冬季オリンピック・パラリンピックに夢中になっているうちに3月となり、三寒四温の天候から春の訪れを感じソメイヨシノの開花宣言でホッと一息したのも束の間、関東でも雪が降り積もるなど体調管理には油断大敵です。南国沖縄でもインフルエンザの流行も相まってうちらんちゅにとってはとても寒い冬でしたが、3月21日に日本で一番早い海開きが石垣で宣言され、夏目前となりました。今回沖縄からの出場はありませんが、第90回選抜高校野球の熱戦もエネルギーの躍動を感じさせます。新年度で周りは慌ただしくなりがちですが、うりずんの時期をゆったり過ごしたいものです。

4月号はコンパクトな内容となっております。

まずは「都道府県医師会長協議会」からの報告です。厳しい国家財政の中、2018年度の診療報酬改定では前回は上回る0.55%のプラス（医科では0.63%プラス）となり、来年10月に予定されている10%の消費増税を控え、地域の医療機関がそれぞれに役割を担い続けられるよう早急な評価・検討が持たれています。病診連携機能強化を進めるためにも「かかりつけ医」機能強化・普及が提言されています。具体的な協議内容として、沖縄県からは「地域医療支援センター」並びに新専門医制度に係る「都道府県協議会」への医師会の関与について質問を行っています。他地域からは、医療苦情相談・かかりつけ医機能の推進・小規模入院施設の今後・有料職業紹介所・インフルエンザワクチンの安定供給・消費税/事業税の非課税措置・精神疾患を有する患者の自殺に対する医師の賠償責任・勤務医の長時間労働/残業手当に対する是正勧告・国民皆保険制度の現状について報告されています。

臨床現場からの具体的な問題提起が今後も重要と思われ、情報の共有化を図りたいところです。是非一読お勧めいたします。

また沖縄で開催された九州医師会連合会からは、特に救急・災害医療、感染症対策についての報告が届いています。前年度の会報誌でも、災害医療についてはトピックスとして問題提起を行ってきました。災害は必ず起こるものとして医療チームの構築だけではなく、混乱せずに連携できる地域力の育成が急務です。沖縄県からは、PHV・EV車両を活用した医療機器への電源供給・実証実験についての取り組みが報告されました。

感染症についても予防接種率の向上への取り組みと副反応問題、ワクチン不足、性感染症への対応、新型インフルエンザ・結核・HIV対策における現状と課題が議論されています。

沖縄県学校保健・学校医大会からは、沖縄県にとって対策が急がれる「小児肥満」が議題です。県医師会では小中学生への食育に積極的に取り組み、教材の開発も行ってきました。メタボリックシンドロームが聞きなじみのある単語として国民に認知され、生活習慣病の発症を予防するこ

とが重要であると特定検診の活用を啓発していますが、もっと踏み込んで、これからは「未病の予防」の実践が具現化される時期になったともいえます。

さて生涯教育コーナーは、琉球大学医学部附属病院から「当院における重症大動脈弁狭窄症に対する早期治療成績」です。2013年より保険適応となった経カテーテル大動脈弁留置術（TAVI）についての報告ですが、超高齢社会を迎えた我が国には『低侵襲性』は重要なポイントとなります。支援機器の進化や人工知能の活用により、いろんな分野で同様の取り組みが進んでいます。引き続き同コーナーで会員の皆様に最新知見を提供できるように、編集委員会でも情報収集に努めていきたいと思っております。また掲載論文一読後は、会報誌巻末にあるはがきにて設問への回答を郵送ください。一年を通して高率正解上位者には粗品の（年1回）を進呈しております。楽しみながら、ご参加よろしくお祈りいたします。

インタビューコーナーは、沖縄県歯科医師会会長の真境名勉先生です。

「歯周病は万病のもと」口腔衛生管理は周術期に限らず、健康維持の重要項目となっております。介護保険サービスでも連携を図っていますが、子供から高齢者まで多方面でのチーム医療が今後も期待されると感じます。引き続きよろしくお祈りいたします！

ちょうど皆さんが会報誌を手にとった4月7日は何の日かご存知ですか？月間（週間）行事お知らせに目を通してください。「世界保健デー」WHOの設立日です。

八重山保健所の国吉秀樹先生から、「沖縄県離島患者等支援事業補助金」に触れながら離島の課題と展望を報告されています。

随筆には、ねんりんピック秋田2017への参加エピソードが綴られています。

沖縄県医師剣友会の活動報告には毎回ワクワクさせられます。スナップ写真を通してその熱気が伝わってきます。

編集後記派の会員の皆様、ぜひとも本文にも目を通してくださいませ（笑）

ここで広報委員会からのお知らせとお祈りです。

- ① 6月10日（日）に、第125回沖縄県医師会医学学会総会が県医師会館で開催されます。演題の受け付けは終了しましたが、ぜひ多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております（手帳カレンダーへご記入をお願いします）。
- ② 新聞紙上で目にしたことがあると思いますが、沖縄タイムス「命ぐすい耳ぐすい」・琉球新報「ドクターのゆんたくひんたく」に医療コラムを掲載しております。執筆のご依頼を会員の皆様をお願いしているところです。是非ご協力よろしくお祈り申し上げます。
- ③ 広報員会では、会員の皆様からの感想・意見・質問・提案等を募集し、本誌の充実・改善に努めたいと思っております。本誌に限らず、沖縄県医師会に対する事項でも結構ですので、巻末のはがきを活用していただき、県医師会活動へのご参加をお願いいたします。

広報委員 金城 正高